

対人援助職のための 応答構成

応答構成訓練とは、実際の心理面接から再構成されたクライアントの発言を素材に、その発言に対する援助者自身の応答を体系的に組み立て、精錬していく訓練である。私たちの臨床の仕事はこの応答能力をアップすることで、基礎からクリティカルなものが武器となる。自らの応答能力をアツな危機介入場面での対応を含めた面接技術を身につけていくことが目的である。仲間の刺激も活かしながら、自分の応答を磨いていこう。＊なお、全 6 回のコースのうち、5 回までは、応答構成入門として単発の参加も可能である。

講師：能幸夫・伊藤裕子・橋本麻耶

日時：2016/5/15(日)スタート

9:30～17:15（年 6 回）

対象：サイコセラピスト、カウンセラー、ソーシャルワーカー、看護師、医師、養護・福祉施設の職員などの対人援助職を専門とする方々までを対象とする。

定員：8 名内外

申込・問い合わせ：

153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9

PAS 心理教育研究所（井の頭線「駒場東大前駅」より徒歩 3 分）

電話・ファックス 03-6407-8201

Website: www.pas-ins.com

ベーシックコース

No.1613

（2 単位）

単位制会員に登録することで、単位を取得でき、修了書が発行されます。会員特典もございますので、詳しくは HP をご覧いただくか、研究所にお問い合わせください。

開催日程

5/15、7/10、

9/11、11/13、

1/15、3/12

受講料

86,400 円（年間）

テキスト

小谷英文（編著）

（2012）安全空間生成技法：応答構成法. 心理面接－安全空間創成の対話法－第 1 章. p.10-42, ICU21 世紀 COE プログラム「平和・安全・共生」研究教育モノグラフ 2 号（必要箇所配布）

申込方法：申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスまたは郵送にて研究所にお送りください。